

防災公開講座(しずおか防災地域連携第 27 回土曜セミナー)

平成 22 年 5 月 15 日(土) 10:30 から
静岡県地震防災センター ないふるホール

テーマ 「地球の力学的進化と静岡大学の防災戦略」
講師 増田 俊明 静岡大学理学部教授 防災総合センター長

※ 聴講者数 80名



「地球の力学的進化と静岡大学の防災戦略」

静岡大学防災総合センター長 増田俊明（理学部教授）

（1）岩石の変形挙動と地球の力学的進化について

増田はこれまで塑性流動の研究をしており、特に変成変形岩の中にあるマイクローブディン構造から古応力の絶対値を調べる方法を開発してきた。これまでの研究の結果、10億年以前とそれ以後の地球では生じた応力の大きさが違っているかも知れないことを紹介した。さらに、6億年前から現在を経て2億年後までに至る地球の大陸の離合集散の様子を紹介した。

（2）静岡大学が地域防災力の向上のために、どのような戦略で貢献しようとしているのかを紹介した。さらに、防災人材を6つのカテゴリー（図参照）に分け、それぞれの定義について解説し、新たに静岡大学が県と共同で計画しているアド研修について紹介した。この研修は「静岡県防災士」（カテゴリー3）の中から希望者を募り、メンター（講師）の指導の下で独自に調査研究をおこない、学会で発表することを目標にしている。研修を終了するとカテゴリー3となり「静岡県上級防災士（仮称）」の称号が付与される。

防災人材ピラミッド

